

高齢者の介護・生活などの心配事は・・・

ちいき ほうかつ しえん

地域包括支援センター

利用できるサービスって何？

悪徳商法かも・・・

認知症かも・・・

施設入所どうすれば？

介護予防できることって？

地域づくりって？？

介護保険って？？

ケアマネジャーってだれ？

高齢者の
総合相談

高齢者の
権利相談

私たちにお任せください！



介護予防
の支援

ケアマネジ
メント支援

《お問い合わせ》

社会福祉法人 大山崎町社会福祉協議会

大山崎町地域包括支援センター

TEL:075-952-6533

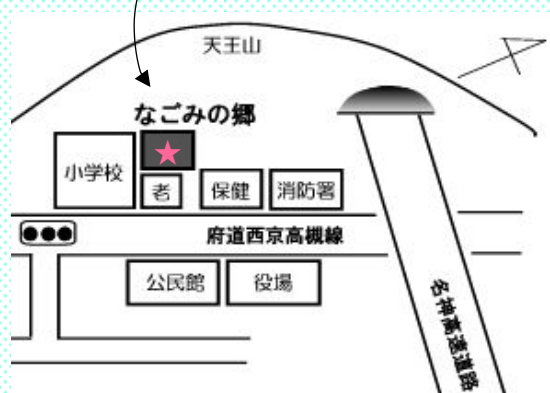
Fax:075-954-4400

〒618-0091 大山崎町円明寺百々10-2 福祉センターなごみの郷内

●平日・土曜日 8:30～17:00（日曜日・祝日はお休み）

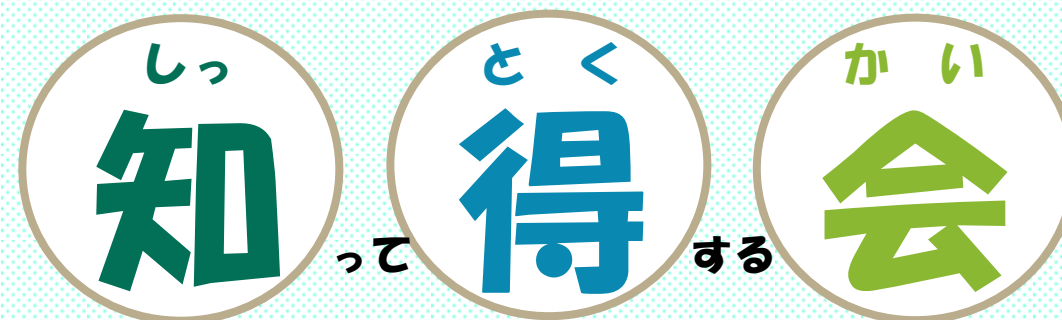
こちらです☆

大山崎町社会福祉協議会内



2022年5月作成

みんなで考える高齢者の生活・活躍の場について考える「地域ケア会議」



高齢者の生活を医療・介護サービスだけでなく、住み慣れたこの大山崎町でお互いに助け合い、自分で活躍できる場を持ちながら生活できることを目指していきたいですね！その生活が可能となるように、みんなで意見を出し合う場「地域ケア会議」があります。2022年より、もっと生の声を集めて、生活上の知って得する情報を教え合ったり、大山崎町ならではの仕組みについて意見を出し合う場（愛称）「知得会」として開催します！

①相談する

高齢者の生活上で、地域でプラスαしてくれたいのになと思う事例を地域包括支援センターへ相談

＊例えば・・・

- ・民生委員として活動中だが、高齢者の見守りには限界がある。自治会等ご近所一体となって見守り必要だと思うけど、個人情報の取り扱いはどうすれば・・・？
- ・ちょっとした困りごと（衣替え、電球交換、階段昇り降りの時に重たい荷物を持ってくれる等）を手伝ってくれる人いたら・・・。



②話し合う

提出された事例を基に、「こんなサービスがあればもっと生活が豊かになるのにな」とか、「どうすればお互い関係よく生活できるか」など一人の生活者としてみんなで意見を出し合い解決していく。

※最新の大山崎町の取り組みなど知ること出来るかも・・・！？

ただ、解決できなかった場合は、集まった意見を集約し、必要時は、具体的な解決策などを考え生み出していく場、行政や生活支援コーディネーターへ繋いでいきます。



地域ケア会議には、次の5つの機能の働きがあります。

- ①高齢者の困りごとの解決方法を考える働き
- ②みんなで協働しネットワークをつくりお互いの役割を明らかにする働き
- ③同じような困りごとを抱えた高齢者がいないか地域の課題を発見する働き
- ④地域に必要な資源は何か明らかにし、地域づくりを行う働き
- ⑤会議を積み重ね新たな大山崎町の資源を創っていく働き

「地域ケア会議運営マニュアルより参考」

